



開催の可否について議論がやまない東京オリンピックの開幕まで、あと40日ほどになりました。

北京、ロンドン、リオデジャネイロの3つの五輪に出場し、金銀のメダルをいくつも獲得している体操競技の内村航平選手が、東京大会の代表選手に決定したというニュースを先日、目にしました。

今回は団体チームの一員ではなく、団体上位国に与えられている個人枠「1」を選ばれました。詳細は、ここでは避けますが、壮絶な代表争いだったそうです。

内村選手は、種目を得意の鉄棒に絞り、東京五輪の個人枠を狙いました。最終選考会になった種目別選手権の演技では、H難度のブレットシュナイダー、カッシナ、コールマンという3つの離れ技を危なげなく成功させ、これまでには小さく一步動いていた着地もピタッと止め、会場を沸かせました。ところが、着地の瞬間に「五輪には行けないな」と思ったそうです。3つの離れ技を決めた後のひねり技で、倒立したところから鉄棒を回り切れずに戻ってしまうミスが出ていたのです。



内村航平選手

「演技を終えた瞬間、“終わったな”と思った。代表枠を争っていた相手選手に申し訳ない思いだ。これでは“キング”とか“レジェンド”とか言えないし、もっともっと練習しないといけない。今日は運しかない。最後は運が味方をしてくれた」

ロンドン、リオ2大会連続の金メダリストが、「もっともっと練習しないといけない」と言っています。1年遅れての開催となる東京五輪。内村選手が、また何かやってくれそうな予感がします。

来週は、今年度最初の定期テスト。「もっともっと勉強しないといけない」そう思いませんか？

いよいよ今年度最初の定期テストが始まります

6月15日(火)、16日(水)の2日間、今年度最初の定期テストである前期中間テストを行います。

校内では、今週火曜日からをテスト週間とし、部活動を停止し、朝の上中タイムでもテストのための学習時間を確保したり、教育相談と並行してテスト勉強の時間を取りたりしています。

テスト初日である火曜日まで、まだ時間はたくさんあります。十分な準備をして、テストに臨みたいものです。結果ももちろん大切ですが、どれだけの準備を積み重ねたかが一番重要です。

12日(土)、13日(日)は部活動のない休日になります。不要不急の外出を控え、学習に打ち込むには絶好のチャンスです。生徒の皆さんのが頑張りを期待します。



毎朝の上中タイムでは、生徒それぞれが自分のリズムでテスト勉強に臨んでいます(6/8、9の様子)